

この活動は、多くの方に  
関わっていただくことが必要です。



## 知的障害のあるお子さんの現状

知的障害のあるお子さんは、「学校と家の往復のみ」という生活になりがちで、「多くの人と接し、いろいろな経験をしながら成長していく」ということが難しい状況です。

保護者は、お子さんに出会いや経験をたくさんしてもらいたいと強く望んでいます。特に土・日や夏休みなどの長期休日になると、自宅に家族といふことが多くなり、保護者の思いはさらに切実です。

「地域の方々との交流の機会を設けることで、お子さんの生活の幅をもっと広げられたら…」  
そんな思いを受けて、昨年の夏休みから始まった活動です。

### ●活動の内容

東本郷・十日市場地域ケアプラザ・ハーモニーみどり等を拠点に、学校が休みの土曜日（月1回）や夏休みに、知的障害のあるお子さんと、地域のボランティアが一緒になって、遊んだり出かけたりしています。

現在は、15名のお子さんが参加しています。

### 活動紹介①

#### こどもの国へ行きました! (5/24)

NPO法人として障害者や高齢者の移送サービスを行っている「サイドワークス・ネキスト」の全面的な協力で、6台の車にボランティア14名、お子さん7名で行きました。



### 活動紹介②

#### 夏休みの3日間活動を行いました。

今年も夏休みに3日間の活動を行いました。  
ポウリングゲームやカラオケ、ダンスなど、たくさんのボランティアと一緒に楽しく過ごしました。



### ボランティアの声

#### ●自分自身が楽しんでいます。

昨年の夏休みから1年間活動していると、お子さんの様々な成長を見ることができます。身長が伸びることもできなかったお子さんが、みんなと一緒にゲームを楽しんだり、一人遊びをしていたお子さんが仲間と一緒にボール投げをしたりと、心の成長もみることができます。それがとても楽しみで活動しています。

区内の福祉教育活動プログラムを集めた「福祉教育プログラム事例集」を発行しました。  
ご希望の方は区社協事務局へお問い合わせください。

## 輝け自分! サマー ボランティア2003

次代を担う小・中・高校生を対象に、夏休みを利用して福祉施設の体験をしていただく活動です。

今年度は、100名もの参加があり、それぞれ保育園・障害者施設・高齢者施設に3日間程度うかがい、さまざまな体験をしました。

ご協力いただいた  
施設のみなさん、  
ありがとうございました。



### ●生活リハビリクラブ鶴居●

取材におじゃました日が夏祭りでした。  
楽しくゲームをしています。



## 地区社協活動紹介

### ①新治西部地区社協

新治西部地区は緑が多く緑区内でもいちばん自然が多く残っている地域と言えます。

そこで、地域の特性を生かし、夏には新治小学校の児童に梅田川で、メダカの観察や田圃、稻作づくり等で、自然に親しむ機会を作っています。また、秋の新治祭りは、竹トンボ、ぞうり作り、お手玉、お茶等、お年寄りが持っている伝統技術を子供達に教え、昔からの家庭生活の良さを体験してもらい、学校、保護者から大変良い情操教育になると喜ばれており、これからも長く続けていきたいと思っています。



### ②新治中部地区社協

- ◆一人暮らし等の花見会を毎年4月～6月にバス2台で実施しており好評です。
- ◆9月に中山町会館で敬老食事会を開催しますが100名の参加者があり喜ばれています。
- ◆中山中学校区の地域連携事業として子供は地域で見守る、育てるを、モットーに懇談会や各種の催物に積極的に参加しています。
- ◆リハビリ教室「ぬくもり」は毎月第4火曜日にハーモニーみどりで開催し、ゲーム、手作業、音楽等を楽しんでいます。



## 権利擁護事業 団社協あんしんセンターを開設します!

これまで横浜市社協「横浜生活あんしんセンター」で行われてきた業務を、本年10月1日から区社協でも行います。高齢者・障害者等で、日常の金銭管理・財産管理に不安がある方へのサービス提供のほか、権利擁護・成年後見といった問題へのご相談に対応していきます。

- (1) 福祉サービス利用援助事業、定期訪問・金銭管理サービス事業  
 ①センター職員による定期的な訪問 ②介護保険など福祉サービスの利用援助  
 ③預貯金出納代理代行 ④公共料金、生活諸費など各種支払いの代行
- (2) 預貯金通帳など財産関係書類等預かりサービス  
 財産の散逸等を防ぐために、預貯金通帳等の大切な財産関係書類・印鑑などを預かりします。

### 主な内容